

**MARSHAL**

# 第3世代 クローンHDDスタンド エラースキップ機能搭載

**MAL-5135SBKU3**

SATA3.5/2.5インチとSSD専用クローンスタンド



取扱説明書

# 目次

はじめに	3
安全上のご注意	3
付属品の一覧	5
本体各部の名称	5
ハードディスクの接続方法	6
パソコンと本製品を接続する	7
エラースキップ機能に関して	8
クローンHDD 作成時の注意点	9
クローンHDD 作成方法	11
フォーマット方法 (Windows8.1 / 10 / 11 の場合)	14
フォーマット方法 (macOS の場合)	20
よくあるお問い合わせ Q&A	26
サポート先へのお問い合わせ	29
本製品の仕様	29
広 告	30
製品保証書	32
無償修理規定	33

# はじめに

このたびは「MAL-5135SBKU3」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
本書をお読みになり、正しく設置・操作してください。また、お読みになったあとも大切に保管してください。

## 安全上のご注意

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただく内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただきますようお願い致します。

### ⚠警告

- ◆本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。
- ◆機器の分解や改良をしないでください。火災や感電の原因となります。
- ◆煙が出たり、異臭や異音がしたら、すぐに PC から USB プラグを抜いてください。また、その他製品の異常がありましたらご使用をやめ、速やかに弊社サポートまでご連絡ください。
- ◆本製品を濡らしたり、水気のある場所で使用しないでください。感電や火災、本製品の故障の原因となります。
- ◆接続コードの上に物をのせたり・キズつけたり・折り曲げたり・押し付け・加工など火災や感電の原因となりますので行わないでください。
- ◆ホコリがコネクタに付着したまま使用しないようにご注意ください。出火やデータが消去される原因となります。

### ⚠注意

- ◆本製品を暖房器具など熱をもつ器具の周りに設置しないでください。過熱による火災・感電の原因となります。
- ◆乳幼児の口に入る小さな部品があります。乳幼児の手の届かない所に保管してください。
- ◆本製品は精密電子機器ですので、身体の静電気を取り除いてからご使用ください。静電気を与えると誤作動や故障の原因となります。
- ◆アクセスランプが点滅している間は、電源を OFF にしたり、パソコンをリセットしないでください。故障の原因になったり、データが消去される恐れがあります。
- ◆動作中にケーブルを抜かないでください。
- ◆コネクタなどの接続には十分ご注意ください。
- ◆本製品を使用中にハードディスクを交換したりすると感電やデータが消去される恐れがあります。

- ◆エラースキップしてコピーを行った場合、コピーした HDD / SSD が正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。
- ◆足など身体の部分の上に落下、あるいは不用意にぶつけるなどすると、ケガの原因になります。不安定な場所に置かないようご注意ください。
- ◆セクター不良によって、フォーマットが破損、OS が起動しない、ファイルの破損などの症状が出ている場合は、エラースキップでコピーしても復旧することはありません。  
セクター不良が多数ある HDD は、エラースキップしますが、クローンが終了するまで通常より時間が掛かることがあります。  
クローン先の HDD にセクター不良がある場合は、クローンは行えません。

#### 【注意事項】

- ◆本製品にはハードディスクは含まれていません。
- ◆本パッケージの記載内容は、改良その他により予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。
- ◆本製品は、全ての接続機器の動作を保証する物ではありません。
- ◆HDD レコーダー及びブルーレイレコーダーでの動作確認はおこなっていません。
- ◆2.5TB 以上の HDD を使用する場合、Play Station3 対応では対応していません。
- ◆社名及び製品名は各会社の商標または登録商標です。
- ◆本製品に保存したデータが、ハードディスクの故障、誤作動、その他どのような理由によって破壊された場合でも、弊社での一切の保証はいたしかねます。
- ◆サポートについて、下記のお問い合わせフォームからお願いいたします。  
[URL]<http://www.marshall-no1.jp/support/form.html>
- ◆営業 / サポートの受付は平日のみとなります。

# 付属品の一覧

本製品をご使用になる前に、次のものが付属されていることをご確認ください。  
万が一、欠品・不良品などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

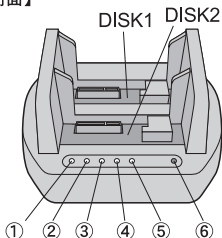
## ●MAL-5135SBKU3

- ☐ 本体×1台
- ☐ ACアダプタ×1個

- ☐ USB3.0ケーブル×1本
- ☐ 取扱説明書・製品保証書(本書)

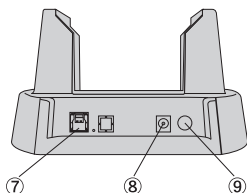
# 本体各部の名称

【前面】



- ① **パワーランプ**  
本製品の電源が入るとき、緑色に点灯します。
- ② **HDDアクセスランプ (HDD DISK1)**  
HDDにアクセスしている時に緑色に点滅します。  
コピーモードインジケータ25%  
クローンHDD作成時に点滅または点灯します。  
※クローン時HDDに不良セクタがあった場合は、赤色に点灯します。
- ③ **HDDアクセスランプ (HDD DISK2)**  
HDDにアクセスしている時に緑色に点滅します。  
※クローン時HDDに不良セクタがあった場合は、赤色に点灯します。  
コピーモードインジケータ50%  
クローンHDD作成時に点滅または点灯します。
- ④ **コピーモードインジケータ75%**  
クローンHDD作成時に点滅または点灯します。
- ⑤ **コピーモードインジケータ100%**  
クローンHDD作成時に点滅または点灯します。
- ⑥ **コピーボタン**  
クローンHDD作成する場合に使用します。

【背面】



- ⑦ **USBポート**  
付属のUSBケーブルを使用して、本製品とパソコンを接続します。
- ⑧ **電源コネクタ (DC IN)**  
付属のACアダプタの電源プラグを差し込みます。本製品に添付されているACアダプタ以外は使用しないでください。
- ⑨ **電源ボタン**  
ボタンを押し込むと本製品の電源が入ります。もう一度ボタンを押すと電源が切れます。

※クローン中HDD DISK1に不良セクタがあった場合、HDDアクセスランプのHDD DISK1が赤色で点灯します。(不良セクタをスキップしたサインです。)

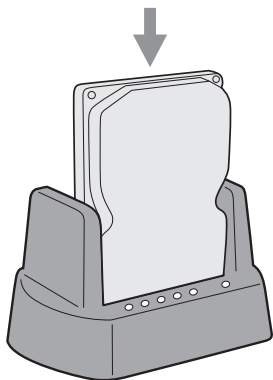
# ハードディスクの接続方法

## 【ハードディスクの接続方法】

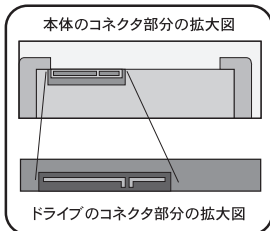
本商品にハードディスク(別売り)を接続する作業です。

## 【ハードディスクを差し込むだけの簡単接続】

コネクタの向きに気をつけて、  
静かにまっすぐ矢印の方向に差し込みます。



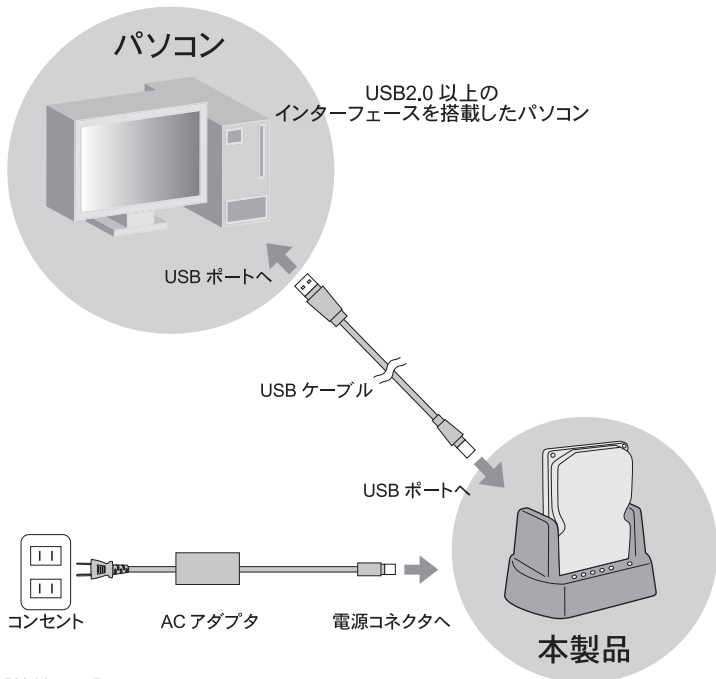
ハードディスクの SATA コネクタと、本体の SATA コネクタの向きに気をつけて、  
ハードディスクドライブを上からまっすぐ差し込みます。



※ドライブ側のコネクタの向きを間違えたり、無理な抜き差しを行なうと破損の恐れがありますので、ご注意ください。

# パソコンと本製品を接続する

ハードディスクを接続した本製品をパソコンに接続します。



## 【接続手順】

ハードディスクを接続した本製品をパソコンに接続します。

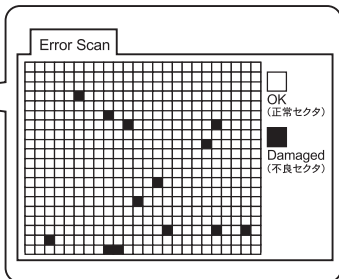
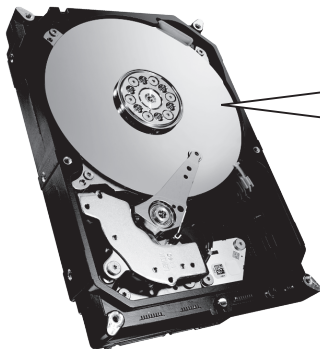
- ① 付属の AC アダプタを接続します。
- ② 付属の USB3.0 ケーブルを使用してパソコンと接続します。
- ③ パソコンを起動してから本製品の電源スイッチを入れてください。

※新しいハードディスクを接続した場合は、ドライブのフォーマットが必要です。

# エラースキップ機能に関して

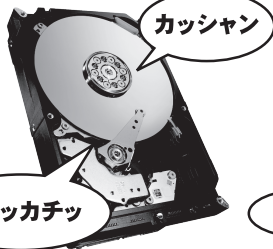
従来の製品では、不良セクタがある場合はコピーが出来ませんでした。  
本製品ではエラースキップ機能を搭載することで、不良セクタがあった場合でも、コピーすることができるようになりました。

- HDDに読み込めないセクタ(不良)があっても、読み込めないセクタをスキップすることで止まることなくクローンが可能です。



- HDDから「カッシャン」「カチッカチツ」などの異音が出ている場合はクローンをおこなうことが出来ません。

- PCで認識しないHDDは、クローンスタンドでも認識していない可能性がある為、クローンを行うことが出来ないことがあります。





# クローンHDD作成時の注意点

## 【MAL-5135SBKU3のクローン作成時の注意点】

1. 以下のような症状が出て、クローンができません。  
クローンが開始されない。  
クローンが途中で止まってしまう。  
クローン開始直後にランプが消えて止まってしまう。  
→HDDに物理的なエラー(セクタ不良は除く)がある場合は、クローンが始まらない、止まってしまうなどの症状が起きますので、クローンがおこなえないことがあります。
2. HDDの容量が大きいものから小さいものへクローンできますか？  
→できません。なお、同じ容量表記であってもセクタ数がクローン先よりクローン元の方が大きい場合はクローンできません。



【容量500GB】

クローン(コピー)

【容量250GB】

3. クローンするHDDのOSやシステムに制限はありますか？  
→HDDのセクタデータをそのままクローンしますので、元のデータに制限はありません。(Windows / Mac / Linux / Unix データ等は、クローン対応しています。)  
※環境によってはクローンしたOSを読み込まないことがあります。  
※HDDレコーダーに搭載されたHDDは、クローンが完了してもセキュリティ関連でレコーダーで認識されないことがあります。



Windows



Mac



Linux



Unix

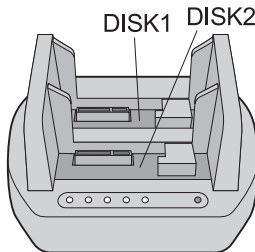
4. クローン完了後に、未使用領域を1つの領域にまとめたい。  
→サポート外ですが、パーティションを操作するソフトを利用すれば可能です。  
ソフトに関するお問い合わせは、各ソフトウェア開発元にお問い合わせください。
5. クローン後に Windows アップデート等ができなくなる。  
→Windows の再認証が必要な場合があります。  
認証方法に関しては、メーカー又はマイクロソフトにお問い合わせください。  
→非AFT仕様のHDDからAFT仕様のHDDにクローンを行った場合は、  
「インテル®ラピッド・ストレージ・テクノロジー」をインストール、更新を行うこと  
で解決する場合があります。  
※インテル製 CPU の環境のみになります。  
※最新版がインストールできない場合は、過去のバージョンでもお試しください。
- セクター不良が多数あるHDDは、エラースキップしますが、クローンが終了する  
まで通常より時間が掛かることがあります。
- クローン先のHDDにセクター不良がある場合は、クローンは行えません。

# クローンHDD 作成方法

DISK1に装着したHDDのファイルをDISK2のHDDにクローンします。DISK2のHDDはDISK1のHDDと同じ容量かDISK1のHDDより大きな容量のHDDを使用してください。

## ◆まず初めにお読みください◆

- ※DISK2のHDDに大切なデータが入っていないか確認してください。
- ※DISK2のHDDがDISK1のHDDより容量が小さい場合は、コピーボタンは機能しません。(クローンHDDは作成できません)
- ※DISK2に装着できるHDDは、初期化およびフォーマットしていないもの / 初期化してあるがフォーマットしていないもの(未割り当て状態) / あるいはHDD1と同じフォーマットのもの / HDD1とは違うフォーマットのもの / パーティションで分割してある等どんな状態のHDDでもクローンHDDが作成されます。クローンHDD領域が作成された残りの領域は「未割り当て」になりますので「ディスクの管理」でフォーマットをして活用できます。
- ※USBケーブルをつけたままですと、コピーモードは動作しません。



1. 【DISK1】にクローン元のHDDを入れてください。  
(データがすでに入っているHDDです)
2. 【DISK2】にクローン先のHDDを入れてください。
3. 電源を入れるとパワーランプ、HDD1、HDD2のLEDが点灯します。
4. コピーボタンをコピーモードインジケータが点滅するまでコピーボタンを長押しします。点滅しない場合は、再度コピーボタンを長押ししてください。
5. コピーモードインジケータが全て点滅したら、再度コピーボタンを押すとコピーインジケータの25%部分が点滅し始めてクローンが開始されます。
6. 終了するとコピーモードインジケータがすべて点灯したままになりクローンが完了します。

※コピーボタンを押しても反応が無い場合は、クローン条件が整っていない可能性があります。詳しくは、P9の【クローン作成時の注意点】をご覧ください。

7. クローンが完了したら電源を切ることができます。

### クローンの進捗状況 (LEDの点灯イメージ)

#### 【進捗状況：25%】



#### 【進捗状況：50%】



#### 【進捗状況：75%】



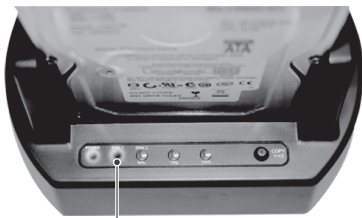
#### 【進捗状況：100%】



### 不良セクタがあった場合 (LEDの点灯イメージ)

クローン時にセクタ不良があった場合、HDDアクセスランプ (DISK1orDISK2) が赤色に点灯しひとめで判断することができます。

- ・ DISK 1 に不良セクタがあった場合。  
⇒HDDアクセスランプ  
(コピーモードインジケータ 25%)  
が赤色に点灯。
- ・ DISK 2 に不良セクタがあった場合。  
⇒HDDアクセスランプ  
(コピーモードインジケータ 50%)  
が赤色に点灯。



不良セクタがあれば赤色に点灯。

※写真は、DISK1に不良セクタがあった場合です。

※クローンの途中で、電源を切ったり、HDD を外したりしないでください。

HDD の故障の原因となります。

※本製品をPCに接続しHDD DISK1およびHDD DISK2のマイコンピュータまたは「DISKの管理」でドライブ表示を見た場合、通常はHDD DISK1がHDD DISK2 より若いドライブ表示されます。

#### 【通常の場合】

HDD DISK1:Eドライブ

HDD DISK2:Fドライブ



クローン元



クローン先

【クローン先】

#### 【HDD DISK2 が先に認識された場合】

HDD DISK1:Fドライブ

HDD DISK2:Eドライブ



クローン元



クローン先

【クローン先】

※例えば、HDD DISK1:Eドライブ HDD DISK2:Fドライブ

しかし、PCの状態によってはHDD DISK2のHDDが先に認識されHDD DISK1:Fドライブ HDD DISK2:Eドライブと表示されることがあります。

上記のどの場合であってもコピーボタンでクローンHDDを作成するのは「クローン元は HDD DISK1」「クローン先は HDD DISK2」です。

※クローン後に、DISK1,DISK2が同じPCで認識された場合は、どちらかのDISKがオフライン状態で認識されます。ディスクの管理にてオンラインに設定することでコンピュータ上に表示されます。

※セクター不良が多数あるHDDは、エラースキップしますが、クローンが終了するまで通常より時間が掛かることがあります。

※クローン先のHDDにセクター不良がある場合は、クローンは行えません。

# フォーマット方法 (Windows8.1/10/11の場合)

本製品で新品 HDD にデータを書き込む際は、初期化、フォーマットを行う必要がございます。

## 【接続を確認する】

P6「ハードディスクの接続方法」、P7「パソコンと本製品を接続する」の手順でパソコンに接続を行います。

「マイコンピューター」を開き、ドライブが表示されていることを確認します。

※取り付けしたハードディスクが新品・未フォーマットの場合は、パソコン上でアイコンが表示されません。必ずハードディスクの「初期化」の作業が必要となります。

※もし、上記の方法でもご使用できない場合はもう一度今までの手順(P6～P7)を再度確認してください。

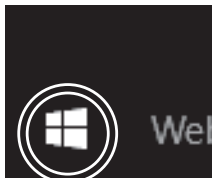
## 【パーティションの作成とフォーマット(初期化)方法】

注意：ハードディスク内のデータがある場合は、すべて消去されますのでご注意ください。

①デスクトップ画面を開き、左下、もしくはスタートボタン上(画像の丸付近)で、右クリック・長押しタップします。



【Windows8.1 の場合】



【Windows10の場合】



【Windows11 の場合】

②「ディスクの管理」を選択します。

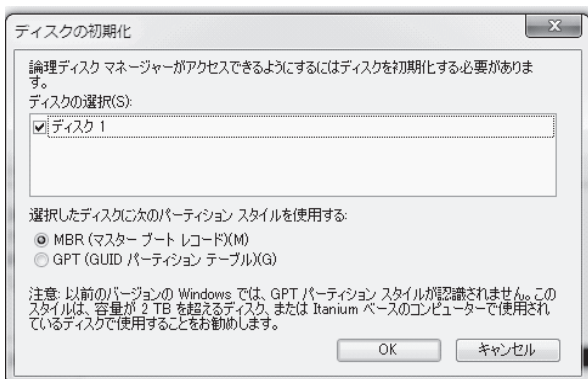


※実際の Windows8.1 / 10 / 11 の画面と異なる場合がございます。あらかじめご了承ください。

③HDDの初期化が終わっていない場合は、★1部分を右クリックし、「ディスクの初期化」を選択します。初期化済みの場合は⑤の作業へ進みます。



- ④HDD が 2TB 以下の場合は「MBR」、HDD が 2.5TB 以上の場合は「GPT」を選択してOKを押します。これでHDDの初期化を完了しました。

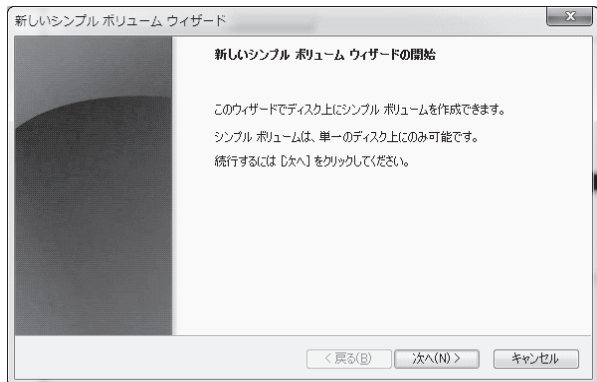


- ⑤★2 部分で右クリックをして「新しいシンプルボリューム」を選択します。

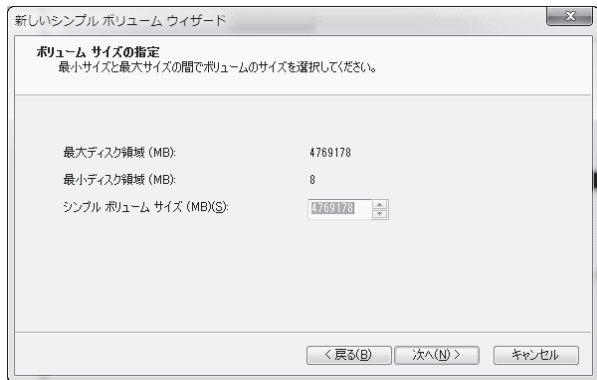




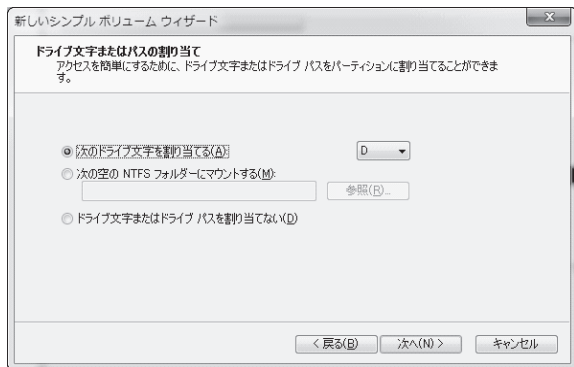
- ⑥「新しいシンプルボリュームウィザード」が出ますので、「次へ」を選択します。



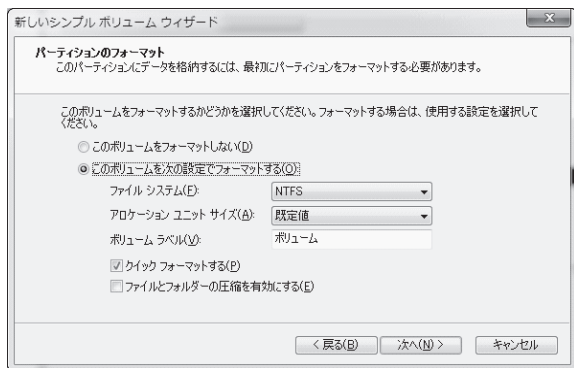
- ⑦「ボリュームサイズの指定」ではフォーマット領域サイズを指定することができます。パーティションを分ける場合は「シンプルボリュームサイズ」に任意のサイズを入力して「次へ」を選択します。パーティションを分けない場合は何も入力せず「次へ」を選択します。



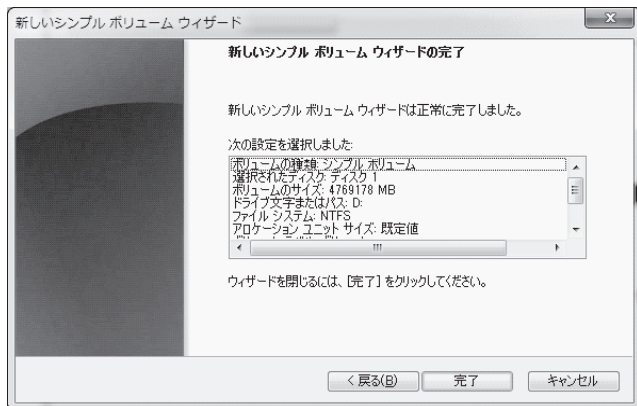
- ⑧「ドライブ文字またはパスの割り当て」ではドライブ文字(レター)を指定できます。指定する必要がなければそのまま「次へ」を選択します。  
※環境によってドライブ文字は変わります。



- ⑨「パーティションのフォーマット」では分かる場合は任意の設定をし、「次へ」を選択します。分からない場合はそのまま「次へ」を選択します。  
※クイックフォーマットにチェックが入っている場合はフォーマット時間が短くなります。  
※クイックフォーマットにチェックが入っていない場合はフォーマット時間が長くなります。



⑩「完了」を選択します。



⑪フォーマットが完了するまで待ちます。



⑫画像のようになればフォーマット完了です。

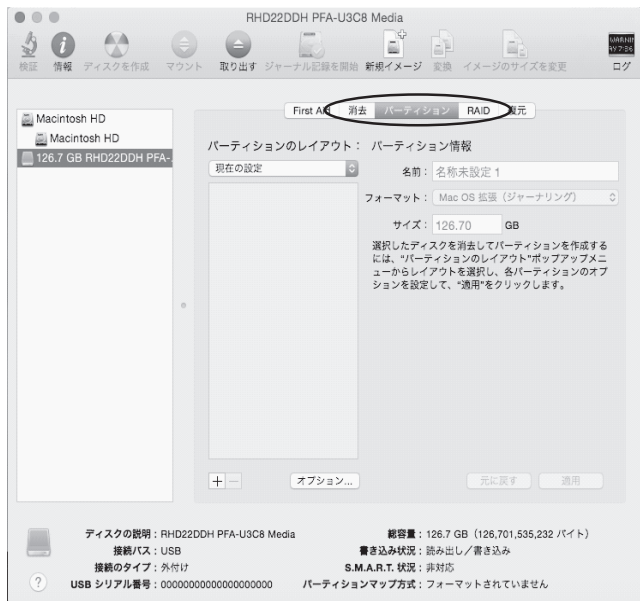


# フォーマット方法 (macOS の場合)

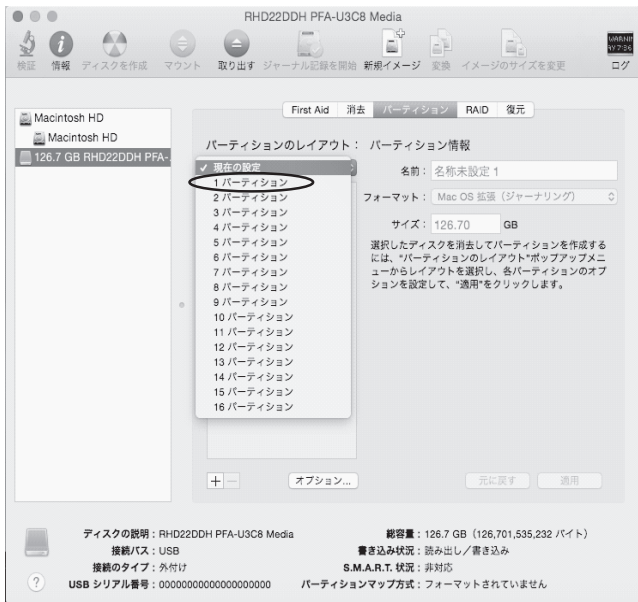
- ①メニューバーから「移動」→「ユーティリティ」→「ディスクユーティリティ」の順番でクリックします。
- ②ディスクユーティリティウィンドウが開きます。  
ウィンドウの左側のリストに装着したHDD(ボリューム)があるのを確認します。  
装着されたボリュームを選択します。  
※Mac内蔵のHDDや別のHDDを選択しないように注意してください。



③「パーティション」タブを選択し、矢印先をクリックします。



④「1パーティション」を選択します。



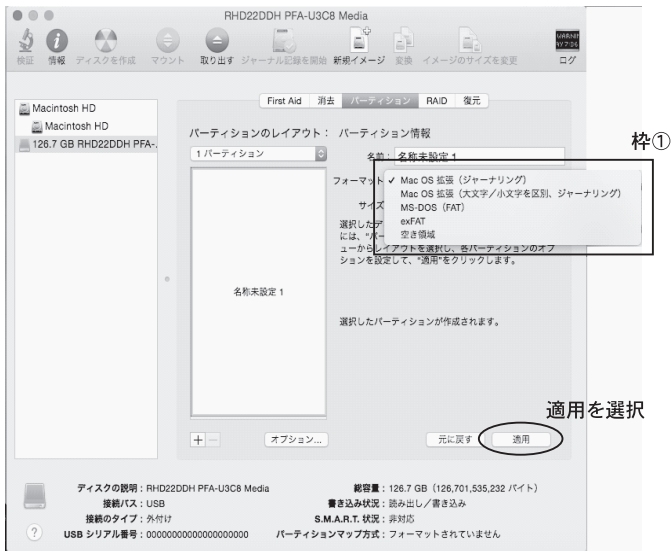
⑤ 矢印先を選択します。



⑥ 枠①部分でお好みのフォーマット方式を選択します。

- ・ Mac OS 拡張：MAC のみで認識
  - ・ MS-DOS：Windows でも認識可能
  - ・ exFAT：Windows でも認識可能
- ※Windows でもお使いの場合は、「exFAT」をお勧め致します。

フォーマット方式を選択したら、「適用」を選択します。





- ⑦最後に「パーティション」を選択すると、フォーマットが開始されます。



**ディスク“RHD22DDH PFA-U3C8 Media”にパーティションを作成してもよろしいですか？**

このディスクにパーティションを作成すると、パーティションの1つが変更されます。パーティションが削除されることはありません。

このパーティションが追加されます：  
“名称未設定 1”

キャンセル

パーティション

# よくあるお問い合わせ Q&A

クローン(コピー)に関するお問い合わせに関しては、まずP9～10の(クローン HDD 作成時の注意点)も合わせて参照してください。

Q: TVで接続することは可能ですか？

A: 接続可能ですが、すべての機種で動作を保証するものではありません。

Q: OSをインストールして本製品から起動させることはできますか？

A: 対応しておりません。

Q: クローンの速度はどのくらいですか？

A: 最大約 255MB/s になります。使用するHDD、SSD によっては最大速度まで出ない場合がございます。

Q: エラースキップ(不良セクタスキップ)機能は搭載していますか？

A: 搭載しています。

Q: HDD1 台を PC 接続で使用しているときに、空いたスロットに HDD を差し込んでも問題ないでしょうか？

A: 空スロットを抜き差しすると、一旦リセットされる構造になっておりますので、HDD にアクセスしているときは抜き差しを行わないでください。

Q: クローンが完了すると、HDD の回転は止まりますか？

A: クローンが完了した場合、HDD の回転は停止します。

Q: 以下のような症状の場合、不良の可能性があります。サポートセンターまでお問い合わせください。

- A: ・ 外付けHDDスタンドとして使用しようとしたらHDDを認識しない。
- ・ 2台HDDを挿入しても1つだけLEDが点灯をしない。
- ・ HDDのランプが点灯せず、HDDのモーターが回転しない。
- ・ 電源ボタンを押しても電源が入らない。

Q: 2台のHDDと1つの領域(J-BOD)として使用することはできますか？

A: 仕様上、対応しておりません。

Q: 海外への持ち出し(輸出)はできますか？

A: 弊社では対応しておりません。輸出の際に必要な非該当証明などの発行も一切行っておりません。また、海外使用での故障、不具合などでのサポートは受けられません。

Q: SATA 以外のインターフェイスにてHDDの接続は行えますか？

A: SATA 以外での HDD の接続は行えません。

Q: USB3.0 の速度が出ません、何故でしょうか？

A: USB3.0 ポートが増設によるものである場合、お使いの PC の PCI-Express ポートのバージョンを確認してください。PCI-Expressには、Rev.1.1のものが有り、転送速度が双方向それぞれ250MB/sとなります。一方、PCI-Express Rev. 2.0 では、転送速度は双方向それぞれ500MB/sとなります。USB3.0 は理論上500MB/sの転送を可能としているので、PCI-Express Rev.1.1に増設している場合、理論上250MB/sの転送が上限となり、結果的にデータの転送速度が遅くなる場合がございます。

Q: USB3.0、PCI-Express Rev.2.0でも速度が速くなりません。

A: お使いのハードディスクの SATA バージョンをご確認ください。お使いのハードディスクが SATA1.0(150MB/s)の場合は、150MB/sの速度が理論上最大となります。なお、本製品はSATA2.0(300MB/s)までの対応となります。

Q: RAID で使用していた HDD が認識しません。

A: RAID で使用していた HDD は、RAID 機器の仕様等で他の HDD ケース等で認識しない場合がございます。認識させる場合は、再フォーマットが必要になる場合がございます。

Q: 〇%からクローンが進みません。HDDランプが赤く点灯しています。

A: 本製品は、不良セクタをスキップする機能を搭載しておりますが、その他物理的エラーが発生している場合は、クローン速度が低下、またはクローンがストップしてしまう場合がございます。しばらく様子を見て頂くか、別の HDD で正常にクローンが行えるかご確認ください。エラーが多い場合や HDD 自体の不具合により、コピー元の読み込み速度が非常に遅い場合、クローン完了に1か月以上かかる場合もございます。(実際2カ月程度で正常完了した実例もございます) お客様のご判断で、クローンを継続するか、中断するかご判断ください。

Q: Windows11 にアップグレードしたら HDD が認識なくなりました。

A: アップグレード版 Windows11 の場合、アップグレード前の OS に USB ドライバーが残り、正常に動作しない場合がございます。デバイスマネージャーより、USB ドライバーを一度削除して PC を再起動後、認識するかご確認ください。  
※Windows11 以降は、USB ドライバーが標準で搭載されておりますので、削除を行っても再起動で自動的に再インストールされます。

Q: クローン前に予めクローン先ディスクをフォーマットする必要はありますか？

A: 必要ございません。元の HDD のフォーマット情報がコピーされます。

Q: エコ機能が動作しないで HDD が動作しています。

A: HDD にアクセスを行うソフトウェア等が起動している場合は、エコ機能が動作しないことがあります。ソフトウェアが動作しない状態でエコ機能が動作するかご確認ください。

Q: 付属品の販売は行っていますか？

A: 申し訳ございません。付属品の販売は行っておりません。

Q: クローンボタンを押してもランプの点滅後にHDDの動作が停止してしまう。

A: クローンがうまく動作しない場合は、以下の操作にて再度クローン操作をお試しいください。

※クローンの条件に当てはまっているかお確かめください。

※HDDの容量値が同じでもセクタ数単位で異なるとクローンが行えない場合がございます。

1、クローンスタンドに AC アダプター、対象のディスク 2 台を接続します。

※USB ケーブルは接続しません。

2、クローンスタンドの電源をONにします。

→この段階でパワー LED、Disk1、Disk2が緑色で点灯すると思われます。

※Disk ランプが点灯してない場合は、

- ・ HDD、SSD が接続されていない（ソケットにうまくはまっていない）
- ・ HDD、SSD が故障して動作していない
- ・ 相性により認識していない
- ・ 本製品の故障

などが考えられます。

3、コピーボタンを長押しします。

※HDDの起動タイミングによっては、ボタンを長押ししても反応しない場合がございます。

約10秒押しして反応が無い場合は、再度10秒長押しをお試しください。

4、クローンインジゲーターがすべて点滅し始めたら、

すぐに再度クローンボタンを押します。

5、クローンインジゲーターが25%から点滅を始めたらクローンが開始されます。

Q: Disk1、Disk2のランプが赤に変わりましたが、クローンが動作しているかが分かりません。

A: Disk1、Disk2のHDDエラーランプは、クローンインジゲーターのランプと同じ箇所にて点灯、点滅を行います。

その為、クローン進行が25%や75%の時にエラーランプ赤が点灯してしましましたら赤色ランプの下で緑色ランプが点灯、点滅をしているかご確認ください。

緑色ランプが”点滅”：クローン実行中

緑色ランプが”点灯”：クローンがHDDのエラーにて停止した状態

※エラースキップ機能は、不良セクタのみの場合で効率よく機能します。

HDDから異音が出ている場合、ヘッド不良、HDD動作不安定な場合はスキップ機能ではカバーできない場合がございます。

Q: クローンを途中で中止したい、HDDのエラーにて停止してしまった場合のクローン停止はどのように行いますか。

A: 本製品にてクローンを中断させます場合は、本製品の電源ボタンをOFFにするだけになります。電源OFF後は、しばらくHDD内のディスクが回転していたり、HDDが熱くなっている場合がありますので、しばらく放置してからHDDを取り出すと安全になります。

# サポート先へのお問い合わせ

本製品の修理・操作方法・お手入れ方法などのご相談は、下記のURLまたはQRコードからお問い合わせください。

【問い合わせ先 URL】

<http://www.marshall-no1.jp/support/form.html>



【問い合わせ先 QR コード】

【お客様へ】

お客様対応を円滑に行うため、お問い合わせは上記アドレスよりお問い合わせください。

※メール等でお問い合わせいただく、お客様に二度手間をおかけする場合がございますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 本製品の仕様

型番	MAL-5135SBKU3
対応PC	USB2.0以上の端子を持つDOS/V機
対応OS	Windows11 / Windows10 / Windows8.1
インターフェース	USB3.2(Gen1)
USBコネクタタイプ	USB3.2(Gen1) Standard-B
対応ハードディスク	SATAタイプのHDD・SSD <sup>※1</sup>
RAID 対応	無し(スタンダードのみの動作)
搭載可能HDD	最大 2 台 (HDDの最大容量は各20TBまで) <sup>※2</sup>
使用温度範囲	5℃～40℃
使用湿度範囲	30%～90%(結露が無い状態)
電源	付属のACアダプターより供給 <sup>※3</sup>
ACアダプター	入力:AC100V～240V(50-60Hz) 出力:DC +12V/2.0A
消費電力	約 0.01kwh/ 時 (瞬時電力: 約 20W) <sup>※4</sup>
本体のサイズ	約(W)180×(D)136×(H)100mm
重量	約300g(本体のみ)

※1 IDEタイプのHDD・SSDは対応していません。

※2 20TBを超える容量は2022年1月現在未検証です。

※3 USBバスパワーでは動作しません。

※4 ST16000NM001Gを使用した数値です。

### ■注意事項

※本製品には、ハードディスクは含まれておりません。

※製品の仕様は、予告無く変更する場合があります。

どこよりも安い!!  
ハードディスクを格安で買うなら!

## PREMIUM STAGE Direct

<http://shop.marshall-no1.jp/>

こちらの QRコードを読み取りいただくか  
上記 URL よりアクセスしてください。



新品同様の訳あり PC や  
HDD・PC 周辺機器を買うなら!

## 楽天市場 PREMIUM STAGE

<http://www.rakuten.co.jp/marshall/>

こちらの QRコードを読み取りいただくか  
上記 URL よりアクセスしてください。



大人気のハードディスクモデルから、  
貴重な商品まで多数取扱中!

## amazon PREMIUM STAGE

amazon サイトで好評販売中

こちらの QRコードを読み取りください。



新品同様の訳あり PC や  
HDD・PC 周辺機器を買うなら!

## PayPay モール PREMIUM STAGE

<https://paypaymall.yahoo.co.jp/store/marshall/top/>

こちらの QRコードを読み取りいただくか  
上記 URL よりアクセスしてください。



新品同様の訳ありPCや  
HDD・PC周辺機器を買うなら！

au PAY マーケット  
**PREMIUM STAGE**

<https://wowma.jp/user/30214698>

こちらのQRコードを読み取りいただくか  
上記URLよりアクセスしてください。



新品同様の訳ありPCや  
HDD・PC周辺機器を買うなら！

Qoo 10  
**PREMIUM STAGE**

<https://www.qoo10.jp/shop/premiumstage>

こちらのQRコードを読み取りいただくか  
上記URLよりアクセスしてください。





# 製品保証書

この度は、当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
パッケージ裏面及び本書に記載されている無償修理規定をよくお読みの上、  
この保証書を大切に保管してください。

**保証有効期限(購入した年月日より) 1 年間**

お買い上げ日                      年              月              日

型名                      **MAL-5135SBKU3**

住所

会社名 (法人のみ)

所属 (法人のみ)

部門 (法人のみ)

お客様名

販売店名

店名・住所・電話番号・担当者名



(販売店印または購入証明書添付)

※記入漏れがありますと、保証期間内でも無償保証が受けることができないのでご注意ください。

**FFF SMART LIFE CONNECTED株式会社**

(旧社名：MARSHAL 株式会社)

〒252-1107 神奈川県綾瀬市深谷中 8 丁目3-4-7F





この製品は当社の厳密な品質管理のもとで、製品検査に合格したものです。

お客様の正常な使用状態において、万一故障した場合には下記記載の保証規定により修理させていただきますので、お買い上げいただいた販売店へ保証書を提示してください。

## 〈無償修理規定〉

### 1. 無償保証について

無償保証期間は、お客様が本製品を購入されてから1年間となります。

無償保証は、購入された販売店の社印及びお客様情報（保証書記載の項目）が必要となります。購入販売店の社印が無い場合は、本商品を購入されたことがわかるレシートで確認させていただきますので、購入時のレシートは本保証書とともに大切に保管してください。本保証書及びレシートがない場合は無償保証の対象外となりますのでご注意ください。尚、本製品は日本国外でのサポートは行っておりません。

### 2. 修理依頼方法

保証期間に故障し、無償修理をご依頼の場合はお買い上げの販売店へ本保証書（購入日の記載がない場合は購入時のレシート）を添えてご持参ください。

やむを得ず製品を郵送される場合は、送料をご負担下さい。

### 3. 無償修理範囲外事項（有償修理）

- ①不適当な使用、取扱の過失による故障修理
- ②風水害、地震、火災、落雷その他天変地異、公害や異常電圧（商用電源100Vの異常）による故障修理
- ③当社サービス部門以外による修理及び改造による故障、損傷の場合
- ④接続している他の機器に起因して、本製品に故障が生じた場合
- ⑤本保証書の提示がない場合
- ⑥本保証書に所定事項の未記入あるいは字句を書き換えられた場合
- ⑦お買い上げ後において運搬、移動時の落下、お取扱いが適当でないため生じた故障および損傷
- ⑧説明書に記載の使用方法および注意に反するお取扱いによって発生した故障の場合
- ⑨消耗品の交換
- ⑩特定のパーツ類や接続された機器との間に生じる動作不具合（相性問題と呼ばれるもの）

### 4. 本製品に係わるお客様のデータ等については、いかなる場合においても補償対象外となります。





